

策定委員会委員・審議会委員への意見照会結果と対応表

■ 審議会委員

| No | ページ・箇所 | 項目 | 意見内容 | 修正案 | 事務局対応方針 |
|----|----------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 26ページ | 今後の財政見直しについて | 現在、平成36年度までの見直しを掲載されているが、基本構想は平成40年度までの期間なので、その期間にあわせた見直しとすればいかがか。 | | 現在は、市として公表している中期財政計画の内容を掲載させていただいているところです。平成30年度中に、総合計画に合わせた中期財政計画を策定します。 |
| 2 | 32ページ 36ページ | まちづくりに向けた課題と将来都市像との関係性について | まちづくりに向けた4つの課題に取り組むことが、近江八幡市の将来都市像が実現されるとのスキームであると思うが、その関係性が本文上で読み込むことができないので、修正が必要でないか。 | | 前後関係が見えるよう36ページの文章を修正しました。 |
| 3 | 36ページ | 将来都市像 案1 人がつながり支えあい 美しい 郷土(ふるさと)を受けつぐ 近江八幡 | 将来都市像は出来るだけ、短くした方がよい。「つながり支え合い」は長いので、つながりだけに、短くしてはどうか。 | 美しい近江の郷土(ふるさと)を受けつぐまち | 市民ワークショップの意見も踏まえて作成した案ですので、まずは原案のまま審議会にお諮りし、委員の皆様のご意見もお伺いしようと思います。 |
| 7 | 36ページ | 3. 将来都市像(1)(2) | 市民アンケートやワークショップでは、福祉に関する課題への関心や、ニーズが高くなっている。そのため、(1)コンセプトの部分に、市民主体の助けあいや、関係機関の協働により、福祉課題に対応していく、というような文章が加わると、より分かりやすく伝わるのではないだろうか。 | | ご指摘の趣旨を踏まえ、表現を追記しました。 |
| 8 | 36ページ | 将来都市像のコンセプトについて | 将来都市像に係るコンセプト「人のつながり」は良いと思うが、なぜ「人のつながり」がコンセプトとなったのかについて説明が必要ではないか。 | | 人のつながりの選定理由について記述を追加しました。 |
| 9 | 36ページ | 将来都市像のあり方について | 将来都市像は、10年後の近江八幡市のあるべき姿を示す、総合計画における最も重要な項目である。その中で、設定の趣旨を見ると市民ワークショップの意見でもって将来都市像を提案しているように見受けられるが、将来都市像のあり方について問題ないか。 | | 設定の趣旨については提案の経過を示したものであり、将来都市像は、市民からの意見と社会経済環境、本市の現状を踏まえ、案を提示したものです。市民ワークショップが出た意見については、市民からいただいた貴重な意見の一つとして採用させていただいたものでありますが、それに偏った形で提案したものではありませんのでご理解いただきたいと存じます。 なお、第2回審議会において、将来都市像についてはみなさまのご意見をもとに案を決定したいと考えております。 |
| 10 | 36ページ | 将来都市像に向けたコンセプトについて | 人のつながり、というコンセプトを示されているが、これから先の時代を鑑みるに、人のつながりだけでは不十分である。人の世界のつながりだけでなく、人と人、人と自然の共生が必要であり、共に生み出す観点が必要である。 | | 本市の自然、歴史、文化といった資源は、過去からの「人のつながり」によって受け継いできたものであるということ、そしてそれらを次の世代へ引き継ぐのも人であるということから、将来都市像を考えるにあたっては「人のつながり」が最も重要であると考え、今回のコンセプトとして提示しました。自然との共生も「人のつながり」のなかに包含したものであると考えております。 |

■ 審議会委員

| No | ページ・箇所 | 項目 | 意見内容 | 修正案 | 事務局対応方針 |
|----|-----------|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11 | 38ページ | ①教育・人づくりの文言について | 教育大綱との整合的な考えをもう少し入れたらどうですか。(基本理念のところから) | | ふるさとへの愛着や、地域を担う人材としての活躍など、教育大綱の趣旨との整合を意識した目標としています。他に特に追加で押さえておくべきキーワードなどがあれば、具体的にご指摘いただければ幸いです。 |
| 12 | 38ページ | ②一人ひとりが互いに支え合い、心のかよう地域社会をつくります | 他の基本姿勢は全て漢字表記であり「創る」は「はじめる」の意味もあるので「創る」が意味付けになると思います。あえて、ひらがなにしてみても読みの想像を促すことも考えのひとつですが、行政の意図をはっきりとしていくために。 | ②一人ひとりが互いに支え合い、心のかよう地域社会をつくります まず創ります | ご指摘の通り修正しました。 |
| 13 | 38ページ | SDGsへの取組に係る記述について | 近江八幡市はSDGsの実現に向けて取り組んでいるとのことであり、このことについて社会経済環境にて触れられているが、その後の具体的な取組である基本目標においてその記述がないので、近江八幡市として取り組む姿勢が見えない。 | | 基本目標を推進するにあたり、SDGsの17の目標に基づいた取組とすることについては、基本姿勢の中でお示ししているところでありますが、基本目標冒頭にてこのことを表記するとともに、基本目標の推進にあたり、該当すると想定される「17の目標」についてお示しました。 |
| 14 | 39ページ | 「地域経営」の”経営”について | 地域のまちづくりのすすめ方については、単なる「経営」というと堅くなる。考え方ではなく、人と人が心をつなぎ協働市政にあると思います。やわらかい言い方はないでしょうか。 | | 財政状況が厳しい中、財源や人材といった限られた「経営資源」を有効に活用して、市民のニーズに応えていこうという趣旨で「経営」という言葉を使っておりますので、ご理解いただければと思います。 |
| 15 | 全体 | 関係図について | 市民や外部の方が見て、総合計画とはどのようなものか分かりやすくするため、概略をつけ、見せ方を工夫する。冒頭に総合計画の構成、基本目標・基本姿勢・将来都市像の関係図(裏表の図)を1枚で作成して、目次のページ等(章の番号)を記載して分かりやすく表示する。 | | 目次の後に、全体像・関係性の図を該当ページ入りで挿入しました。 |
| 16 | 全体 | 総合計画と主要な計画との関係図について | 総合計画と直結する主要な行政計画との関係図があるとわかりやすいと考える。 | | 主要な行政計画については、この後、策定する基本計画との整合性を諮る予定をしており、基本構想には掲載せず、3ページに関係性を記載することとしております。 |
| 17 | 新市基本計画の総括 | 「地域を担う人材の・・・」 ・男女共同参画の推進 | これは市の事業ではなく、地域事業ですか？市の実行委員会制での取組みは参加者が多く、断る事態もあり、内容充実していると思います。 | | 担当課の課題認識として、受講いただける方の裾野を広げていきたいという思いがあり、このような意見が出てきたものであり、掲載させていただきました。 |

■策定委員会委員(1/18・2/9の策定委員会を踏まえた委員からのご意見)

| No | 資料名 | ページ・箇所 | 項目 | 意見内容 | 対応方法(修正内容・理由) | |
|----|--------|--------|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------|
| 1 | 基本構想素案 | 1ページ | 策定の背景(最終1行) 「基礎資料となります。」という表現について。 | 「基礎資料」という表現は適当でないのではないか。 | 修正対応 | ご指摘を踏まえ、「基本的な指針」と修正しました。 |
| 2 | 基本構想素案 | 2ページ | 市長公約と総合計画について | 市長任期と計画期間が合致しない中、公約と総合計画の関係、首長の方針やローカル・マニフェストの総合計画への反映のさせ方について、明記したほうが良いのではないか。 | 修正対応 | 市長公約の反映のさせ方、市長が計画変更の必要性を認めた場合の考え方について、明記しました。 |
| 3 | 基本構想素案 | 2ページ | 市長公約と総合計画について | 市長任期と計画期間についての意見を踏まえ、基本計画や実施計画の見直しについて、明記したほうが良いのではないか。 | 修正対応 | 市長公約の反映のさせ方、市長が計画変更の必要性を認めた場合の考え方について、明記しました。 |
| 4 | 基本構想素案 | 2ページ | 市長公約と総合計画について | 総合計画の本文に、計画変更についての記述をここまで書き込む必要は無いのではないか。 | 修正対応 | (2/8策定委員会での議論を踏まえ、上記記載を削除) |
| 5 | 基本構想素案 | 7ページ | 農業地 の表現について | 語句の変更と統一。 | 修正対応 | 農用地、農用地区域、に修正しました。 |
| 6 | 基本構想素案 | 13ページ | 財政の説明 | 「普通建設事業費」は行政用語で市民になじみがない言葉なので、解説が必要ではないか。 | 修正対応 | 脚注に解説を加えました。 |
| 7 | 基本構想素案 | 26ページ | 財政見直しについて | 出典が29年度の財政見直しになっているが、更新はされないのか | 修正対応 | (注3)として、財政見直しを毎年8月に更新している旨を明記しました。 |
| 8 | 基本構想素案 | 27ページ | (2)本市への思いと居住意向(2行及び3行) ……と回答しています。 | 市民からの回答の集計であるため第三者的表現が好ましい。 | 修正対応 | ご指摘を踏まえ表現を修正しました。 |

■策定委員会委員(1/18・2/9の策定委員会を踏まえた委員からのご意見)

| No | 資料名 | ページ・箇所 | 項目 | 意見内容 | 対応方法(修正内容・理由) | |
|----|--------|--------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------|
| 9 | 基本構想素案 | 36ページ | コンセプトについて | 「つながり」がコンセプトの位置づけになっているが、旧近江八幡市であればキーワードなりまちづくりのための鍵といった表現で使われていた言葉になると思う。「つながり」の中に「人を大事にするまちづくり」という新市基本計画の基本理念として謳われていたので、それを総合計画に引き継ぐべきではないか。 | 修正対応 | コンセプトを「人とのつながり」と修正し、ご意見の趣旨を踏まえて前後の表現を修正しています。 |
| 10 | 基本構想素案 | 38ページ | 協働のまちづくりについて | 旧近江八幡市も旧安土町も協働を大切にしており、総合計画の基本目標にもしっかりと位置づけるべきではないか。 | 修正対応 | 基本目標の説明文に、協働について明記しました。 |
| 11 | 基本構想素案 | 38ページ | 協働のまちづくりについて | 協働の相手は市民に限らず広く捉えた方が良い。 | 修正対応 | 基本目標の説明文に、協働について明記しました。(対象は市民に限定せず) |